



# TEAM FUKUOKA NEWS 2022



福岡県選手団ニュース R4. 10.5 Vol.8

## 第77回国民体育大会 いちご一会とちぎ国体 本会期競技(4日目)

### ボート競技、少年成年女子が大活躍の2位・3位入賞!!

谷中湖特設ボートコース（栃木市）にてボート競技が行われた。少年女子（ダブルスカル）は、予選から選手達のコンディションが良く、レースが進むにつれて更に状態が上向きに。決勝では持てる力を最大限発揮して、見事2位となった。森選手・山崎選手（東筑高校）は「全てを出し切ることができた。大満足です」とコメントした。※2人が腕に巻いているのは部員からの応援メッセージが書かれた鉢巻  
成年女子（シングルスカル）山領選手（瀬田漕艇クラブ）は、予選から安定したレース展開で、決勝でも予選の流れそのままに3位入賞を果たした。また、山領選手は、砂浜からスタートし海上でレースを行う、ボート競技新種目『コースタルローイング』の普及にも力を入れている。国内でも徐々に競技人口が増えており「福岡や九州でもレースが開催されるのが夢、実現できるよう頑張りたい」と今後の展望について熱く語ってくれた。



2位入賞を果たした森選手（左）  
山崎選手（右）



3位入賞を果たした山領選手

### 卓球競技少年男子、激闘の末5位入賞!!

TKC いちごアリーナ（鹿沼市）にて卓球競技が行われた。少年男子は1次リーグで福島県、栃木県、北海道に勝利し、全勝対決となった島根県との1次リーグ最終戦。両チーム一歩も譲らない大接戦で2-2となり、迎えた5人目の試合。奮闘するもあと一歩及ばず敗退。1次リーグ2位で5位入賞となった。



県卓球協会井上会長と少年男子



試合の様子

### 剣道競技成年男女、惜しくも入賞ならず。

ユウケイ武道館（宇都宮市）にて剣道競技（成年男女）が行われた。成年男子は1回戦で和歌山県に快勝し、好スタートを切ったが、続く2回戦で神奈川県に惜しくも敗れた。成年女子は1回戦で神奈川県に僅差で敗れた。男女共に神奈川県に阻まれ上位進出とはならなかったが、の鹿児島特別国体でこの雪辱を果たしてもいい。



剣道成年男子



剣道成年女子

### 本県選手団を影で支えるサポートスタッフ!!

今回の卓球競技少年種別には、映像分析サポートスタッフとして県立スポーツ科学情報センター職員の前園氏、分析アナリストとして県高体連卓球専門部委員長の藤村氏が帯同した。会場で撮影した映像を藤村氏の指示で、前園氏が映像分析ソフトを活用し編集。試合後のミーティングにて、編集した映像を用いて対戦相手を研究し、戦略を練った。「とても役に立っているため、毎回活用したい」と少年男子の石田監督もその効果に太鼓判を押す。今後も映像サポートの更なる活躍に期待したい。



撮影した映像を編集（写真上）

映像を活用してミーティング（写真下）



～10月4日（火）終了時点での成績～

○男女総合成績（天皇杯）14位 ○女子総合成績（皇后杯）12位